

高分子材料開発支援ラボの紹介

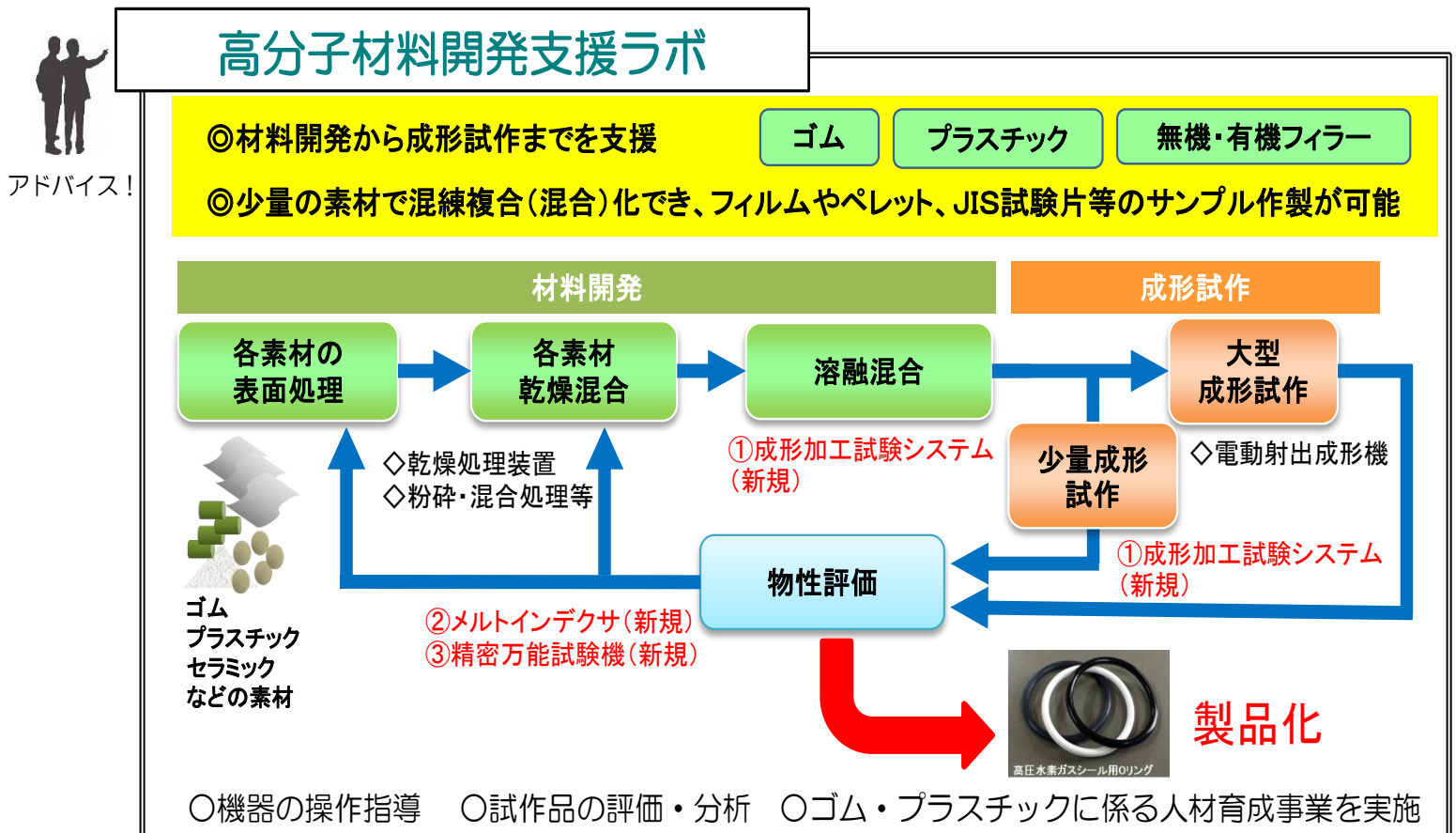
- H28年度補正 地方創生拠点整備交付金を活用して整備 -

福岡県工業技術センター 化学繊維研究所

目的

- 県内ものづくり中小企業の皆様に、高分子材料(ゴム・プラスチック)、及びフィラー(セラミック・繊維他)等、種々材料の複合化による、新規製品の開発・試作に活用して頂くため、平成30年5月に開所しました。
- 当該開発支援ラボは、材料の前処理から、混練加工、試験片成形、物性の評価までの一連の作業が可能な施設です。
- 少量(数百グラム程度)の原料から混練複合化材料の試作が可能です。

概要



平成30年度実績

ラボの機器を利用した実績：約360件、製品試作数：20件

主な導入機器

成形加工試験システム

少量(数百g~数キロg)で、素材ロス減らした材料試作が可能です。



- 小スケール
- ・2軸混練
- ・ペレット試作
- ・フィルム延伸作製
- ・小ロット成型

メルトインデкса

高融点材料の樹脂流動測定が可能です。



- ・樹脂流動性測定(～400℃)
- ・自動カット機能付き

精密万能試験機(恒温槽付き)

実環境下として、-70℃~300℃の温度範囲で引張強度を、常温で曲げ・圧縮などの強度試験が可能です。



- ・ビデオ式伸び計
- ・圧力式チャッキング機能

【お問い合わせ先】

■施設概要に関すること

福岡県工業技術センター 化学繊維研究所 化学課

電話：092-925-7723(代表) <http://www.fitc.pref.fukuoka.jp/center/ctri/ctri.htm>